

令和6年度 第2回 北部中学校運営協議会 会議録 (要点記録)

1. 開催日時 令和6年11月18日(月)14時00分から15時30分
2. 開催場所 北部中学校 会議室
3. 出席委員 平間 一彦 遠藤 喜和 石坂 昌義
高木 早由里 佐野 孝輔
4. 欠席委員 谷口 幸子
5. 学校支援コーディネーター 渡邊 薫
6. 学校 渡辺 博幸(校長) 村松 還(教頭) 鈴木 寛之(教務主任)
茂 一美(CS担当) 鈴木 千佳(CSディレクター)
7. 教育委員会 牧野 知子(教育総務課)
8. 傍聴者 なし
9. 会議録作成者 鈴木 千佳(CSディレクター)
10. 議長の選出 佐野委員が、本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。
11. 協議事項
 - (1)・本校の部活動について
・浜松市の今後の部活動の方針について
 - (2)学校評価の内容について
12. 会議記録
 - ・司会の教頭より、委員総数6人のうち5人の出席があり過半数に達しているため、会議は成立している旨の報告があった。
 - ・初めに会長と校長より挨拶があり、続いて熟議に先立ち委員の方々に2年生の合唱風景をご参観いただいた。

(1) 部活動について

●本校の部活動について

教頭より本校部活動についての資料説明があり、委員からは以下のような発言があった。

- ・ 外部クラブチームでの活動は入試において評価されるのか（高木委員）
→ 外部クラブチームに所属する生徒の活躍は、クラブチームの方から伺った内容を調査書に記述し高校に評価していただいている。（教頭）
- ・ 部活動の内容と先生方の活動経験においてはミスマッチが起こる場合もあると思われるが、顧問の配置は数合わせでされているのか、先生方の活動経験に合わせてされているのか。（石坂委員）
→ 部活動の内容と職員の活動経験をすべて合わせることは難しい。職員には活動経験に関係なく各部の顧問をお願いしている。（教頭）
- ・ 先生方は授業で専門知識を教え、その上、部活動も指導しなければならず大変だと思う。
授業と部活は切り離してもいいのでは。保護者としては先生方には学習面を指導してもらい、部活動は外部の指導者に来てもらったほうが整合性があるように思う。（石坂委員）
- ・ 先生方の専門分野や得意とすることを「部」として活動させている学校はあるか。北部中は運動部が多く文化部の数が少ないので、先生方が得意とするジャンルの部活動があればより多様な活動ができると思う。（CS コーディネーター）
→ 一部、そのような学校はある。パソコン、科学系、ボランティア、将棋は聞いたことがある。（校長・教頭）

●浜松市の今後の部活動の方針について

教頭より浜松市の今後の部活動の方針についての資料説明があり、委員からは以下のような発言があった。

- ・ 以前から部活動の地域移行の話は聞いてきたが、以前も現在も状況はあまり変わっていないように思う。(遠藤委員)
→方向性はあるても環境整備ができていない。会費の管理など、学校としては難しい案件もある。(教頭)
- ・ 子供たちの希望をかなえつつ、学校ができることをするしかない。(遠藤委員)
- ・ 部活動の顧問は手当があるのか、サービス労働なのか。(佐野委員)
→手当はあるが、休日などは拘束時間が長いことも多く、時給に換算するとかなりの少額になる。(校長)
- ・ (地域移行に関して) ボランティアだけでの運営は難しいのではないかと。地域の環境整備ができていないと難しいと思う。(佐野委員)
- ・ (外部クラブチームと比べて) 部活動は経済格差が中和できるが、スポーツによっては親の経済力が絡んでくる。国・県・市は先生の働き方だけでなく、子供主体で考えるようにしなければならない。(石坂委員)
- ・ 地域移行がすすむと、部活動本来の良さが減ってしまい寂しい気持ちもある。部活動は先生方の負担が大きく大変であること、今までの良い点は残しながら新たな展開をしていかなければならないと思うと、話がなかなかすすまないことも理解できる。(高木委員)

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 学校評価の内容について

教務主任より学校評価アンケートについての資料説明があり、委員からは各項についての質問や改善点の提案があった。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

・ 報告

学校支援コーディネーターより以下の報告があった。

- ・ 3学期に2年生を対象として行われる素話について

CS担当より以下の報告があった。

- ・ 3年生面接練習の面接官の方々について

・ その他の連絡事項

次回の学校運営協議会の開催日時と、今後の学校行事予定の連絡があった。

・ 次回の開催日時

令和7年2月7日（金）14時00分から